

市議会 あんな話・いじんな話

〈第1話〉

「鹿児島市会」の誕生

「市議会」の名称が公式に用いられるようになったのは、1947（昭和22）年4月、地方自治法が制定されてからのことで、それまでは「市会」と呼ばれていました。「鹿児島市会」の歴史は、言うまでもなく鹿児島市の誕生に始まります。

鹿児島市は、1888（明治21）年公布の市制・町村制に基づき、翌年4月1日に全国でも歴史のあるいわゆる「初代の市」の一つとして産声をあげました。ちなみに当時の市域人口は5万7822人。市となるには人口2万5千人以上が必要とされていました。

最初の鹿児島市会議員選挙は、明治22年4月に行われ、当選議員の36人を迎えて初議会が開かれたのは5月9日でした。

もちろんまだ議事堂などはなく、当時、易居町にあった名山小学校を借りての歴史的初議会となりました。初めてのこの議会では、議長、副議長、市長候補者の選出が行われました。



第1回市会 (明治22年5月9日) 議事録